

若手・中堅担当者のための 紛争・訴訟案件管理の実務対応

～担当弁護士を最大限に活用するために～

セミナー番号:11230720



——企業の担当者が担当弁護士と協働して紛争・訴訟の解決を目指す中で、担当弁護士を最大限に活用するための視点や考え方について、企業間契約紛争のサンプル事案に基づき、実践的な観点から体系立てて解説。

主要講義項目

I 紛争が生じた場合

企業間契約紛争のサンプル事案を用いて、担当者の注意事項、紛争対応に向けた準備、弁護士への説明の仕方について、双方向のやり取りをしながら議論を行うことを想定

II 民事訴訟の構造

- ・ 法律の条文と要件事実
- ・ 裁判官の判断構造

III 訴訟提起後に担当者が注意すべき点

企業間契約紛争のサンプル事案の訴状と答弁書をバ

スに、訴訟の原告側と被告側のそれぞれにつき、担当者が確認すべき事項を、双方向のやり取りをしながら、それぞれ検討することを想定

IV 陳述書及び尋問

- ・ 陳述書及び尋問の役割
- ・ 陳述書及び尋問準備 ～弁護士の視点～

V 和解

- ・ 和解の時期や和解のメリット・デメリット

VI 判決及び上訴

- ・ 判決文の読み方や上訴（控訴、上告）に関して確認すべき事柄

(講義時間：約2時間)

●講師紹介●

栗野公一郎 (あわの こういちろう) 弁護士 (村田・若槻法律事務所)

2009年弁護士登録後、医療機関、介護施設、地方公共団体を数多く抱える国内法律事務所に勤務し、損害賠償請求を中心に各種の紛争解決を担当する。その後、現事務所にて、幅広い業種の企業からのビジネスに関する相談、訴訟・調停・仮差押え・仮処分等の各種手続きでの紛争解決、企業間交渉等に携わる。人事・労務に関する相談、取引先との契約の精査、などの企業の日常的な相談からビジネス展開に関する相談、専門性の高い訴訟まで多様な経験を有する。

渡邊満久 (わたなべ みつひさ) 弁護士 (AsiaWise法律事務所、パートナー弁護士)

2012年弁護士登録後、企業を当事者とする紛争・訴訟に強みを有する国内法律事務所にて5年強、M&A等の企業法務を主に取り扱う外資系法律事務所に1年半強勤務し、訴訟・仮差押え・仮処分等の裁判業務、税務紛争、M&A、債権法・会社法・労働法・消費者関連法等企業法務全般の経験を有する。

近時は、個人データに限らずデータ全般を利用したビジネス・プロジェクトの立ち上げ支援、データプライバシー、データを含む様々な無形資産の権利化といった側面から、日本国内のみならず、東南アジア、インド、中東、ヨーロッパ、米国を跨ぐ、企業のDXプロジェクトの促進に取り組む。

開催の要領

◇本セミナーは収録動画配信は実施いたしません【会場限定開催】◇

- 開催日程：2023年7月20日(木)15時～17時
- 開催場所：株式会社商事法務 会議室(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階)
- 定員：30名(先着順)
- 申込期限：2023年7月19日(水)
- 受講料(1名分)：33,000円(税込)

※受講制限のお知らせ：法律事務所にご所属されている方の受講はご遠慮いただきたく、あしからずご了承ください。

※お申込み方法等は、裏面をご覧ください。

講座開設の趣旨

- ▶企業の紛争案件の一部や訴訟案件は、基本的に、企業が選任する代理人弁護士によって遂行されます。企業の担当者は、案件の発生・進行・終結の各場面に応じて、事案の説明、代理人からの問合せに対する回答、証拠となる資料の収集、裁判期日への出席、社内調整等を適切に行い、担当弁護士と協働して紛争・訴訟の解決を目指すことになります。
- ▶この点、紛争処理経験に乏しい若手・中堅の企業法務担当者が効果的に案件運営を行うためには、担当弁護士と共通理解を図るための最低限度の知識や、標準的な弁護士が考えていることを理解しておくことがその近道となります。
- ▶そこで、本セミナーでは、上場企業を含む多くの企業から多様な紛争・訴訟案件を受任し、企業担当者と密に連携して訴訟を遂行してきた経験を持つ2名の弁護士が、企業間契約紛争のサンプル事案に基づき、担当弁護士を最大限に活用するための視点や考え方について、実践的な観点から体系立てて解説します(なお、一部双方向やり取りを予定しています)。

※本セミナーは収録動画配信は実施いたしません。会場受講限定となります。

※受講制限のお知らせ:法律事務所にご所属されている方の受講はご遠慮いただきたく、あしからずご了承ください。

お申込要領・ご注意事項

- 受講のお申込みは、WEB上にてお申し込みいただくか、下記申込書に必要事項をご記入のうえFAX・郵便にてご送付ください。お申込みの受付後、請求書を郵送いたします。
- 受講料は、ご送付する請求書に従って、お振込み下さい。特にお申出のない限り、銀行の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。なお、「振込手数料」等は、ご負担くださいますようお願いいたします。
- 受講料の払い戻しはいたしませんので、ご都合の悪い場合は、代理の方のご出席をお願い申し上げます(この場合は、必ず事前に下記「申込先」までご連絡下さい)。
- 会場での録音・撮影、パソコン・携帯電話の使用はご遠慮願います。
- ご記入の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」に従って適切に取り扱います。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーの受講をお断りいたします。
- 講義内容等または主催者の都合により、受講資格を制限させていただき、受講のお申込みをお受けできない場合がございます。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の市中感染状況や感染症蔓延防止のための政府方針、また天変地異の発生等の諸事情によりセミナーの開催・配信を中止・延期する場合がございます。
- 申込先 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2 (日本橋フロント3階)
株式会社商事法務ビジネス・ロー・スクール (URL: <https://www.shojihomu.co.jp/>)
電話: 03 (6262) 6761 (ダイヤルイン) Eメール: law-school@shojihomu.co.jp

本セミナーの
QRコード→



----- 切り取らないでください -----

〈有料セミナー〉受講申込書

株式会社 商事法務 行

申込日: 2023年 月 日

FAX. 03-6262-6802

●お申込欄中、※印の部分は必須でご記入願います。

講座名:『若手・中堅担当者のための紛争・訴訟案件管理の実務対応』(受講料: 33,000円(税込) 1名分)

※社名	※住所	(〒 -)	
※部署名:			
業種:	※TEL.	-	-
※受講者名	※受講者のEメールアドレス	社歴等(端数切上) 入社後 実務経験	今後のご案内の要否(注)
		約 年 約 年	郵送希望 Eメール希望

(注)本「受講申込書」ご記入の連絡先に、今後のセミナー案内等をすることを希望される方は、○で囲んで下さい。↑